七時より働いてゐしビーバーが
バテたと一声唸りて止まる
（飯田地区白夜短歌会）北林　倫子

・早朝より草刈りをしていて燃料不足となり止まってしまった草刈機を擬人化した表現に、自身の疲れを飛ばすような軽妙さがあって楽しくなります。

土ぼこりのにおい立ちきてどしゃ降りの
雨はたちまち木々をうるおす
（並木会歌会）原　国子

・俄雨の降り出してくる様子が過不足なく表現されて

八月の太陽伊那山脈より顔を出す
キャベツ一〇〇本植ゑ終りたり
（瀧里歌会）井駒よ志子

・日中は暑いし、キャベツのためにも涼しいうちに植え終えようと早朝から作業しておられた作者の姿が見え、顔を出した朝日を受けながら一〇〇本の苗を植え終えて、ほっとしている安堵感が伝わってきます。

【総評】敗戦後七十年後でもあり、戦時の思い出や故人へ思いを馳せる歌が多くありました。観念的なことを述べるのではなくて、ご自身の一番感動したことや思いを詠って欲しいと思います。

将棋

第38期伊那谷将棋名人戦

29日

飯伊将棋連盟と日本将棋連盟上伊那支部は29日、「第38期伊那谷将棋名人戦」を飯田市丸山公民館で開く。当日午前9時半から10時まで参加受け付け。

対象は上・下伊那在住者。初段以上のA組、級位者のB組、小中学生のC組による3組で行う。各組3位以上に賞品と賞状を贈る。A組の優勝者を名人として認定する。

参加費は昼食付きで一般2000円、会員1500円、高校生以下1000円。問い合わせは飯伊将棋連盟会長の棚田さん（電話㉔9802）へ。

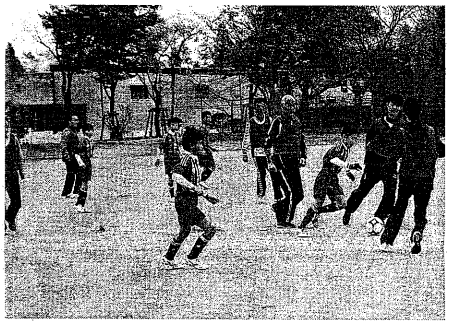
12チームが熱戦繰り広げる

少年サッカー　ライオンズカップ開幕

飯田ライオンズクラブ（小林伸会長）と飯田サッカー協会（吉川敏一会長）主催の「第21回飯伊少年サッカー・ライオンズカップ」が7日開幕し、飯田市三日市場の総合運動場でブロック予選が行われた。飯田下伊那地域の少年サッカーチーム12チームが出場。3チームずつ4つのブロックに分かれ総当たり戦を実施した。

開会式で小林会長は「最後まであきらめずにボールを追いかけ、頑張って。みんなの活躍する姿をホームページで紹介し、広めたい」とあいさつ。吉川会長は「多くの皆さんの協力により大会が開催できることを感謝するとともに、自分を信じて戦って」とエールを送った。また、選手宣誓では前大会優勝チームの香木アレグリFC、飯島隆貴キャプテンが「練習の成果を発揮し正々堂々戦う」と力強く誓った。

開会式終了後には、ライオンズクラブ会員と少年らとのエキシビジョンマッチを開催。試合に向け2日間練習を行ったという会員らは、サッカー経験のある家族を助っ人にチームを構成し出場すると、少年らと一緒に夢中になってボールを追いかけていた。


会員らが出場したエキシビジョン

加した、決勝は鼎クラブと松尾クラブが対戦し、互いに決定打が出ない白熱した試合に。無得点のまま迎えた最手が粘りを見せたものの、打線の援護が及ばなかった。

鼎の指揮官は「戦った3試合を通してわずかに組み合わせをよくするといい。

ワインには赤、白、ロゼ（桃色）の3つがある。

どのワインがどの料理に合うか。

まず赤ワインは赤い肉、味の濃い料理にぴったり。

白ワインは魚、鶏などの白い肉に。それに味の薄い料理は白ワインがいい。

ロゼはどっちにも合う。そのときの気分に合わせてロゼでもいい。

ワインをさらにおいしく飲むには温度が大

情報BOX

「おいしいワインで秋の夜長を」

秋は食欲の季節。おいしい料理をさらに引き立ててくれるのがワイン。ゆったりと、楽しみたい。

ワインはフランス料理のためのもの、と思われがち。

そうではない。中華料理にも日本料理にも合う。焼き鳥、天ぷらにも。

特にタンパク質や脂肪の多い料理にぴったり。

ワインを飲むと食がすすむのは当然。ワインには料理の味を引き立て、食欲を増す秘密がある。

ワインが持っている独特の渋味と酸味がその秘密になっている。

この2つが舌の疲れを癒やし、口の中をさわやかにしてくれる。

どんな料理にも合うワインだが、よりおいしく楽しむには料理と

ふよむとす～この一冊～ 89

飯田市立図書館

〝詩〟と聞くと、興味はあるけど取っつきにくいと思っている方も多いのではないでしょうか。詩は人の心に深く沁み込んできます。たまには詩を読んでみるのもいいものです。ふだん詩にふれる機会がない方も、図書館で沢山ある詩の中から心打たれる詩、楽しい詩、癒される詩、自分がいいなぁと思う素敵な詩をみつけてみて下さい。

『念ずれば花ひらく　詩集』

坂村真民／著　サンマーク出版
1998年10月

「念ずれば花ひら　詩、忍耐に教えていた

を思い努力し続ければ、前向きに生きようとすれば、自ずから道は開けるという意味があるそうです。この詩集は坂村真民さんの数多い作品の中から、この「念ずれば花ひらく」や「二度とない人生だから」などの厳選された128篇の詩が収められていて、誰にでもわかる言葉で表現されているものが数多くあります。

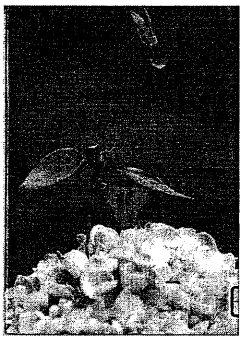
将来の事など少し日常に疲れているとき、仕事や人間関係で悩んでいる人に、頑張ってみようという勇気を与えてくれる詩が沢山載っています。私も少々気が折れている時にこの詩集を読み、救われたような気がしました。

『よいしょ』

工藤直子／作　小学館
2006年8月

みなさんはどんな時に「よいしょ」と言いますか？立ち上がる時、押す時、何かやろうと気合を入れるとき…などでしょうか。この本は、主役が植物や動物や虫で、素敵な写真や迫力ある写真が載っていて、写真の中の生き物たちが話しかけてきてくれるような言葉でできたフォトポエム絵本です。

「種を一生懸命に引っ張るアリ」「石の下から芽を出したインゲンマメ」「すもうをとるクワガタ」「深く広がる根っこたち」。色々な生き物たちの「よいしょ」



れ、よいしょ」と応援が聞こえてくるようになり、きっと一緒によいしょと言いたくなるでしょう。

工藤直子さんの作品には、生き物たちのささやきやつぶやきからできた『のはらうた』があります。ご存知の方も多いのではないでしょうか。まるで自分ものはらの中にいるような気分にさせてくれる、生き物たちへの愛情が伝わる楽しい本ですので、こちらもぜひお薦めします。

『今日』

伊藤比呂美／訳　福音館書店
2013年2月

『今日』は、今、赤ちゃんを育てている真っ最中のお母さんたちに紹介する詩です。この詩は、詩人の伊藤比呂美さんが日本語訳したものに、暖かい画が添えられています。

ても幸せです。でも、赤ちゃんの世話も家事も中途半端になってしまい、何もできない自分に悲しくなる時があります。そんな子育てに行き詰った時や心の余裕をなくしてしまった時、この詩を読んでみて下さい。毎日赤ちゃんと奮闘していて本を読む時間なんてないと言う方でも、この詩は1分かからずに読めますので、赤ちゃんが寝た後に寝顔を見ながら読んでみて下さい。赤ちゃんと過ごした「今日」をきっと充実したものにしてくれるでしょう。この詩で、少しでも心癒していただければ私は嬉しく思います。

「よむとす～」「よむとす」とは〝読む〟と〝～せむとす〟（ムトス）を合わせた造語です。飯田市におけるムトスの精神を生かし、読むことにかかわる活動の推進と支援を目的とした読書活動推進の合言葉です。

＊　＊

「よむとす」のバックナンバーは、飯田市の各図書館または図書館のホームページで見ることができます。

ふとしには詩にふれてみませんか

遠山百合香（中央図書館）

通行止め情報

◇県管理道路工事（カッコ内は制限時間と迂回路）、飯田建設事務所管内

国道151号
飯田市鼎東鼎で11月19日まで車両（午後9時～午前6時、伊那生田飯田線）

国道152号
飯田市南信濃八重河内で11月21日まで全面（終日、迂回路あり）
同南信濃小嵐～青崩峠で当分の間、全面（終日、迂回路なし、静岡県側への道路あり）

国道418号線
飯田市南信濃尾の島で2016年1月9日まで全面（午前8時半～午後5時、国道418号）

号）
伊那生田飯
飯田市松尾
月14日まで全
9時～午前6時
路あり）
飯島飯田線
飯田市上郷
0.16年1月
大型（午前9時
4時半、迂回路
松川大鹿線
大鹿村松
16年1月22
面（午前8時半
5時、松川イ
鹿線）
阿南根羽線
阿南町和合
旭で12月25日
（午前8時～
時、国道151
18号）
天竜小川可

郷
◇
事。
糖分が多く
の白は少し冷
んだほうがお
7～8度ぐら
番。
反対に渋味
特長になって
冷やしては
冷やすとせっ
長がなくな
う。室温で飲む
グラスにも
ものだ。日本
で食べるとい
るが、これは
もいえること
赤も白もロ
グラスで飲む
味気ないもの
自分のワイ
ことも、おい
ために欠かせ
の。